

高岡地区

ひと・まち・文化の高岡交流圏

広域圏だより

創刊号

VOL

1



スクラムくんで みんなでトライ!!

ひと・まち・文化の
高岡交流圏をめざして

高岡地区広域圏は、高岡市・氷見市・小矢部市・福岡町の三市一町で構成し、昭和46年から当広域圏の振興整備に努めてまいりましたが、平成4年度に「ふるさと市町村圏」の選定を受けたことを契機に、従来からの協議会を高岡地区広域圏事務組合に改組し、個性豊かなふるさとづくりを進めることといたしました。

当組合では、構成市町村からの出資金と富山県からの助成金により十億円の「ふるさと市町村圏基金」を設け、その運用益を活用して各種ソフト事業を推進するため、このたび「広域活動計画」を策定し、平成6年度から実施の運びとなりました。

これらの事業は、この計画の基本目標であります「ひと・まち・文化の高岡交流圏」の実現をめざして、歴史と文化に育まれた私達の地域の魅力を再発見し、そこに住む人たちと一体となつて、同じステージで「共演」して「ふるさとづくり」を進めることによつて、この地域の新たな魅力を創り出そうとするものです。

今後とも圏域内のいろいろな情報を本紙でお知らせいたしますので、皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

平成六年三月

高岡地区広域圏事務組合

理事長 佐藤孝志

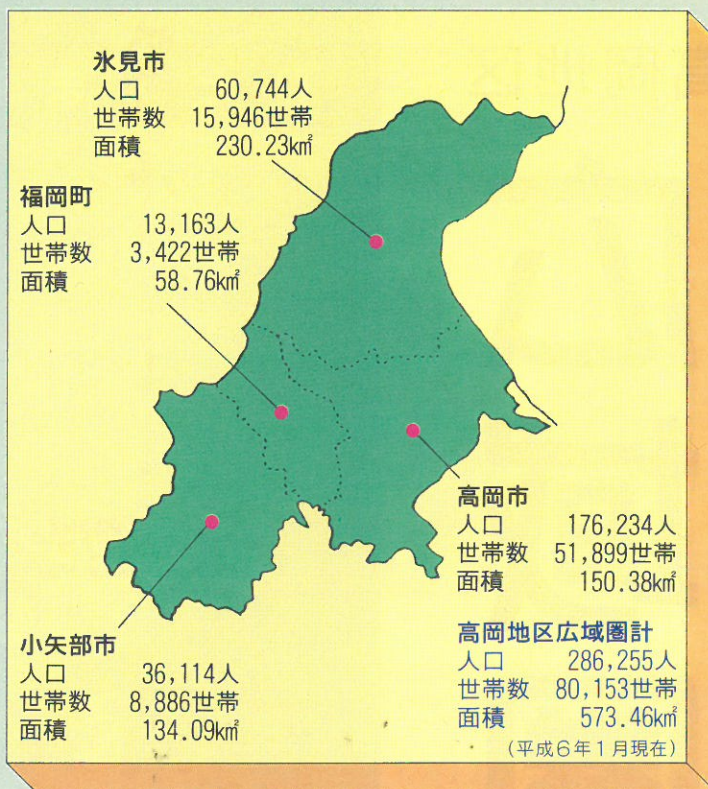
なんだろう？

広域圏ってなに？

高岡地区広域圏とは、高岡市と氷見市、小矢部市そして福岡町の三市一町から成る地域です。

モータリゼーションの進展や余暇時間の増大に伴って、通勤やショッピング、レクリエーションにと自分たちが住んでいる以外の市や町に出かけることが多くなり、生活圏がどんどん広がっています。

このようなことを背景に、日常生活圏の地域を構成している市や町が共同して、私達が住んでいる地域が「豊かで住みよいところ」となるよう、地域振興に取り組んでいこうとする地域が「広域圏」です。



どんな仕事を

しているの？

高岡地区広域圏事務組合では、こんな仕事をしています。

- ・ ふるさと市町村圏計画の策定と実施にあたっての構成市町の連絡調整
- ・ 広域活動計画の策定と実施
- ・ 大気、河川水・工場排水の汚れの程度や悪臭などの分析

ふるさと

市町村圏ってなに？

近年、ふるさと創生や多極分散への転換の必要性から、市町村の枠組みを越えた地域の連携組織である広域圏が地域振興の主体として期待されています。

「ふるさと市町村圏」とは、国が、広域圏のモデルとなるような圏域を選定し、選定を受けた圏域は、執行体制を強化する一方、基金を設置して財源の確保を図り、各種ソフト事業を積極的に展開し、「個性豊かなふるさとづくり」を進める施策です。

なお、基金の設置にあたっては、国から地方交付税の措置が講じられます。

平成五年までに全国で一二三の圏域が選定されており、高岡地区広域圏は、平成四年十一月に選定されました。

高岡地区広域圏事務組合の経緯と組織

平成4年度に「ふるさと市町村圏」の選定を受けたことを契機に、協議会を改組し、高岡地区公害センター組合との統合を図り、「高岡地区広域圏事務組合」を設立しました。

昭和46年9月

高岡地区広域市町村圏協議会

設立

昭和48年7月

高岡地区公害センター組合

設立



平成5年2月

高岡地区広域圏事務組合

設立

○組織

(組合議会)

理事会

監査委員

幹事会

事務局

収入役

会計課

総務課

公害センター



ふるさと市町村圏基金

ふるさと歳時記

皆さんのまわりには、
こんなにたくさんの祭り・イベントがあります。

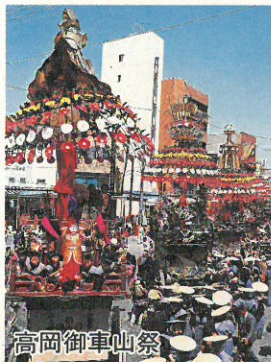
ぜひ、一度
出かけてみませんか？

4月 ●酒とりまつり(小矢部市) 4月11日(月)/下後壱神明宮 榊一本の精悍な若者が神宮の汲み出す御神酒を杓に受け取り、参道の参詣人に強引に飲ませて回る奇祭。300年以上の伝統をもつ。

●丸まげまつり(氷見市) 4月17日(日)/中心市街地 遊廓の女性が江戸時代丸まげに粧いをこらし、人妻となれるよう干手寺の観音にお参りをしたのが原形。現在は、一般公募の若い女性が丸まげを結って街を優雅に練り歩く。

●ごんごんまつり(氷見市) 4月17日(日)~18日(月)/上日寺 寛文の頃、大干ばつに困った農民は鐘を鳴らして雨ごいをしたところ、待望の雨、それ以来の祭り。60kgもある松丸太をかつぎ、鐘をつく力くらべも名物。

●曳山祭り(小矢部市) 4月23日(土)~24日(日)/石動、愛宕神社 200年余りの伝統を誇り、石動の各町内から11本の花山車がくり出される。



5月 ●高岡御車山祭(高岡市) 5月1日(日)/中心市街地 桃山時代の遺風を今に伝える絢爛豪華な7基の山車の巡行に加え、夕方はライトアップ展示を行う。

●クロスランドおやべオープンウィーク(小矢部市) 5月1日(日)~8日(日)/クロスランドおやべ クロスランドセンターを中心にスーパーコンサート(1日)をはじめパワープラグライダーショー(2日)、加藤博一野球教室(3日)、松本零土と語ろう(5日)などいろいろなイベントがある。

●唐島弁天まつり(氷見市) 5月3日(火)/光禅寺~唐島 島の守護神である弁財天を漁船で唐島へ渡し、海上安全、大漁を祈願する。漁業のまちならではの祭り。

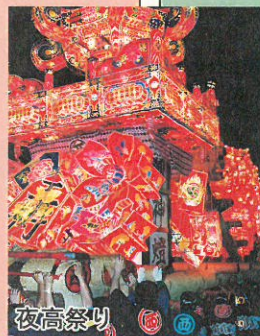
●伏木曳山(けんか山)まつり(高岡市) 5月15日(日)/伏木地区 昼は花山、夜は提灯山となる。夜遅くまで練り広げられる「けんか山」は勇壮無比。

6月 ●瑞龍寺ひとつやいと(高岡市) 6月1日(水)及び7月1日(金)/瑞龍寺 修業の疲れを癒すために、250年前から続いている儀式で、無病息災を祈願して多くの人々が訪れる。

●国泰寺開山忌(高岡市) 6月2日(木)~3日(金)/国泰寺 開山の祖、滋雲妙意をしのび、全国から虚無僧が集い、全山尺八の音につつまれる厳かな法会。

●夜高祭り(小矢部市) 6月3日(金)~4日(土)/津沢地区 高さ7m、長さ12m余りの雄大な行燈山車が20数余基も町の中を引き回される。

●メルヘン'94(小矢部市) 6月12日(日)・18日(土)・19日(日)/小矢部河川公園 菖蒲の開花にあわせて開催され、「手づくり兜コンテスト」メルヘンの街おやべをPRする「ミスメルヘンコンテスト」等多彩なイベントを行なう。



7月 ●中田あしつき祭り(高岡市) 7月1日(金)~7日(木)/中田地区一円

●戸出七夕まつり(高岡市) 7月3日(日)~7日(木)/戸出地区一円

●祇園まつり(氷見市) 7月13日(水)~14日(木)/中心市街地 江戸時代、氷見に悪病が流行し、人々は祇園の神々を勧請し、悪病神を追い払ったことから、この祭りが始まった。

●氷見まつり(氷見市) 7月30日(土)~7月31日(日)/中心市街地~氷見漁港 漁火を灯した漁船パレード、海上・水上花火、子供樽みこしや氷見音頭が街を練り、市民総出の盛り上がりを見せる。



8月 ●高岡七夕まつり(高岡市) 8月1日(月)~7日(日)/中心市街地 23社の日本一ジャンボな七夕など大小2千本余りの七夕飾りの下で各種イベントが練り広げられる。

●伏木港まつり(高岡市) 8月2日(火)~4日(木)/伏木港一帯 花火大会、伏木帆柱起こし祝歌踊り街流しなど。

●鯉つかみどり大会(福岡町) 8月7日(日)/小矢部川河川敷公園イベント広場 川に入って鯉をつかみどりする人気の「鯉つかみどり大会」に今年は、福岡町合併40周年記念として、「ハイヤーサンカサ踊りの夕べ」など楽しいイベントでボリュームアップ!

●ささ舟いかだ下り大会(小矢部市) 8月15日(月)/津沢 ユニークな手づくりいかだでデザインとタイムを競う。夜には、清流と真夏の夜空を彩る花火大会がある。

●高岡野外音楽劇「越中万葉夢幻譚」(高岡市) 8月27日(土)~28日(日)/高岡古城公園本丸広場 千人以上の市民俳優が参加して行う音と光の一大ページェント。大伴家持を主人公に歴史ドラマが展開する。

お問合せ・ご意見など

いろいろな情報をお寄せ下さい。
電話(0766)20-1680
FAX(0766)20-1659
〒933 高岡市広小路7番50号
(高岡市役所内)
発行・編集
高岡地区広域圏事務組合総務課